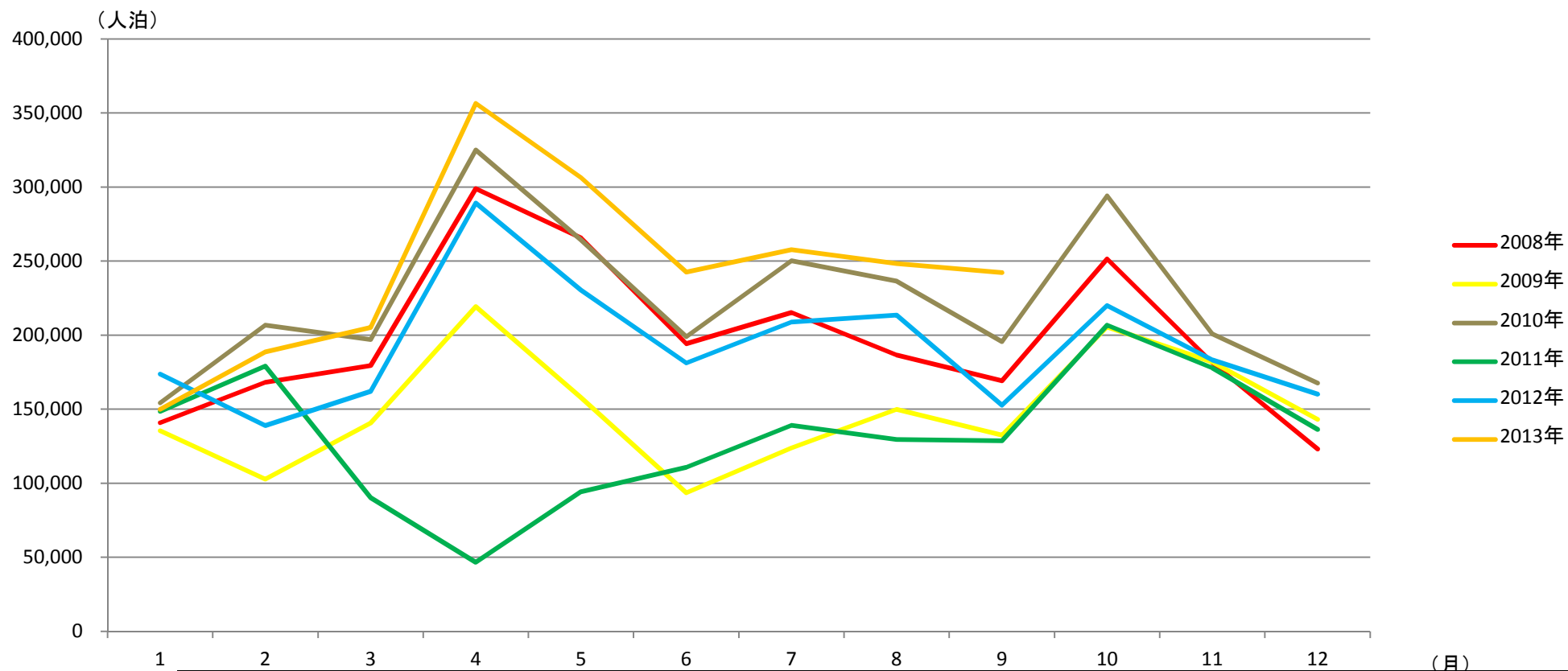




## ◆ 昇龍道9県の外国人延べ宿泊者数の推移（2008年～2013年9月）

中部北陸9県の外国人延べ宿泊者は、4月、10月にピーク。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008年	140,890	168,080	179,420	298,990	265,640	194,280	215,200	186,550	169,110	251,500	181,300	123,110
2009年	135,470	102,820	140,730	219,270	157,820	93,590	123,770	149,940	132,540	205,610	181,960	143,150
2010年	154,320	206,760	197,030	325,080	264,250	198,960	250,180	236,520	195,600	294,030	200,830	167,620
2011年	148,430	179,170	90,170	46,510	94,220	110,750	139,160	129,460	128,710	206,740	177,850	136,410
2012年	173,650	138,870	162,140	289,280	230,380	181,230	208,840	213,580	152,740	219,900	183,220	160,080
2013年	149,860	188,630	205,150	356,570	306,420	242,520	257,690	248,350	242,290			

出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)

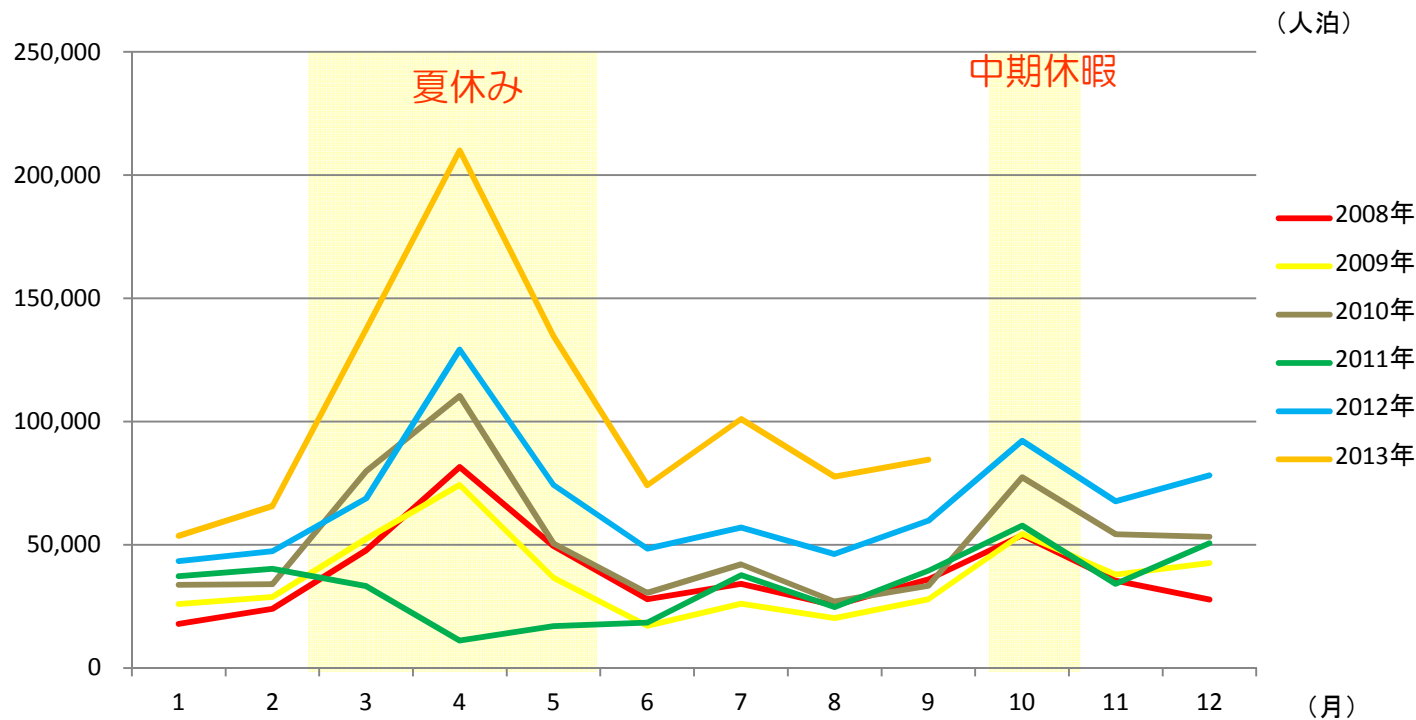
(人泊)

# 「タイ」マーケット 全国の状況



## 全国の延べ宿泊者数(タイ)

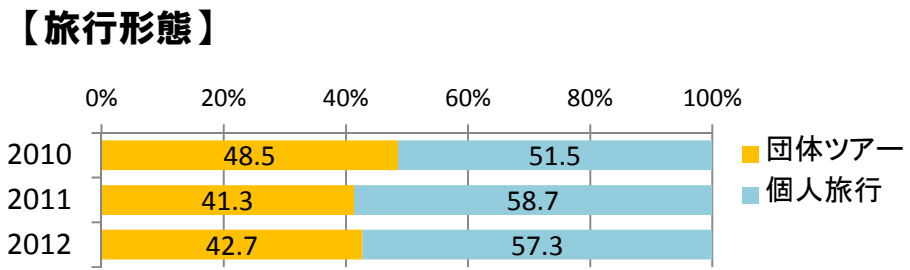
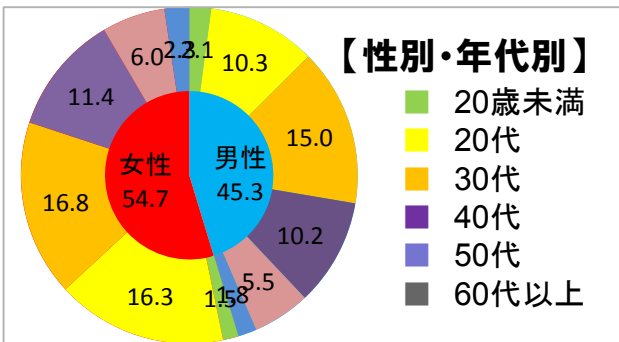
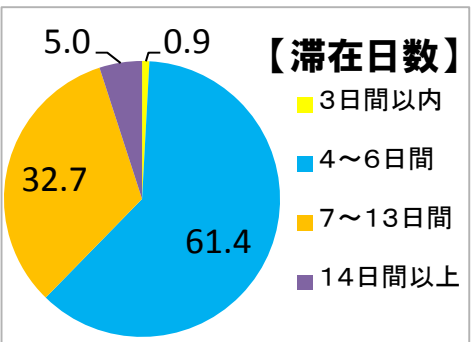
出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)



・震災から回復。  
 ・夏休み、中期休暇に増加。  
 ・2012年後半から、対前年比が高い。

■人口: 6,438万人(2012年)  
 ■出国者数: 540万人(2012年)  
 ■訪日旅行者数: 26万人(2012年)

年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
(人泊)	460,760	444,120	625,970	401,110	812,090



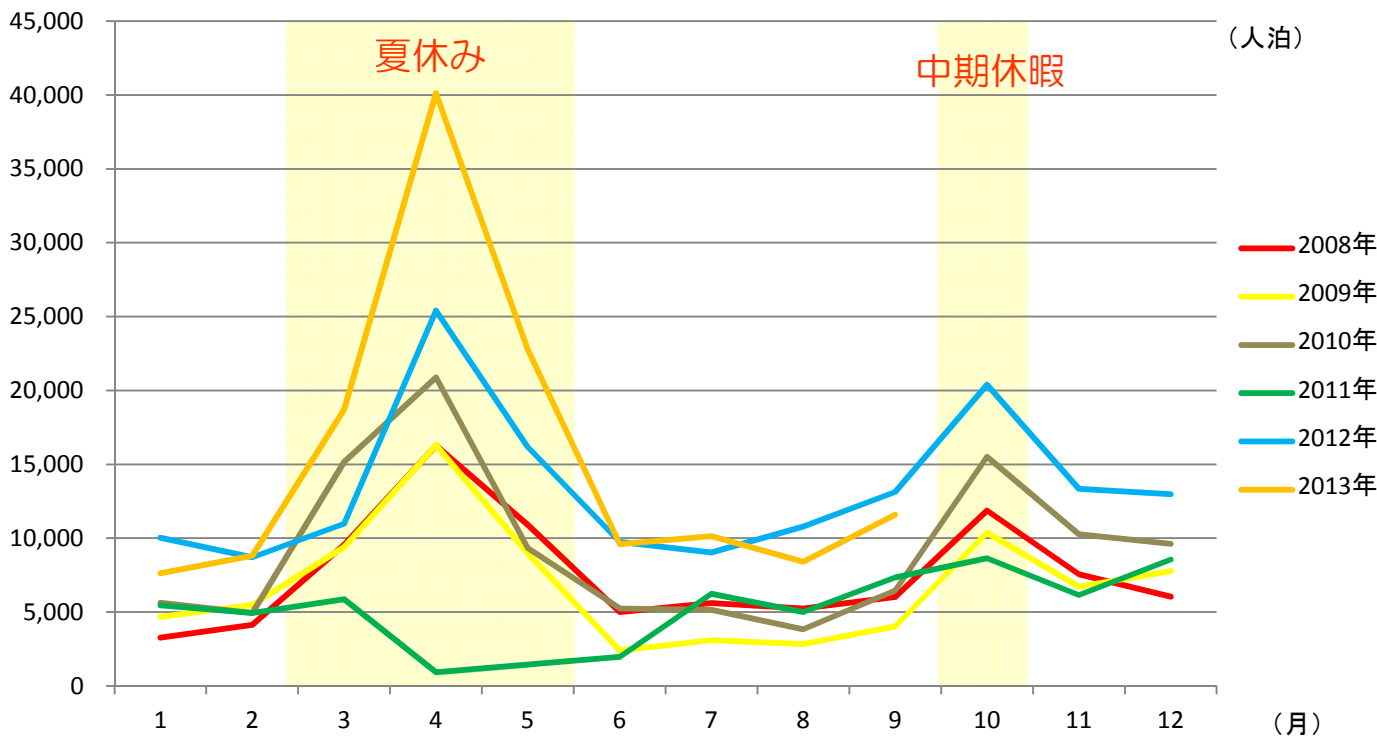
出典:観光庁消費動向調査(観光・レジャー目的)(全国)

# 「タイ」マーケット 昇龍道9県の状況



昇龍道9県の延べ宿泊者数(タイ)

出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)

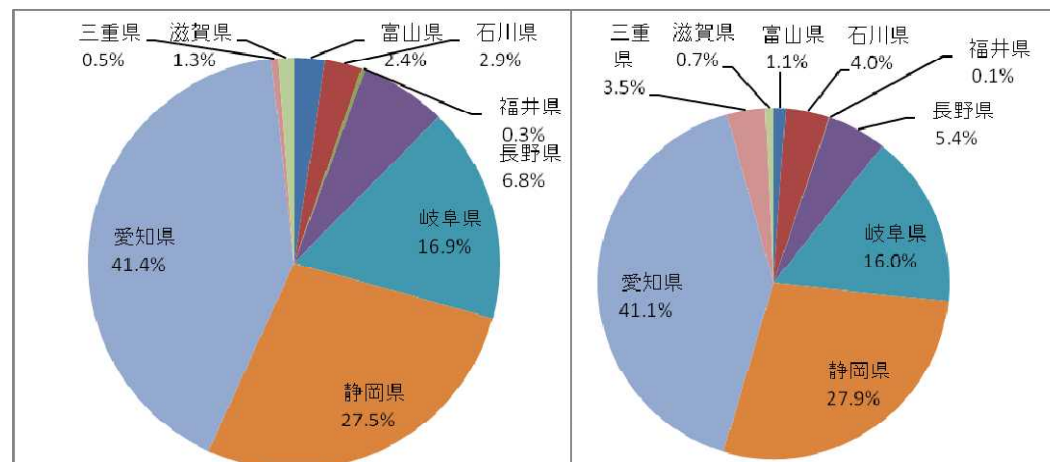


・震災から回復。  
 ・全国的に訪日外客数が増える夏休み、中期休暇に増加。全国と同様のトレンド。

2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
91,480	82,080	112,000	62,510	160,660

(人泊)

■ 定期便の運行状況(2013年12月現在)  
 ◇ バンコクー中部 TG週14便



2012年4月 25,410人泊

2013年3月 18,720人泊

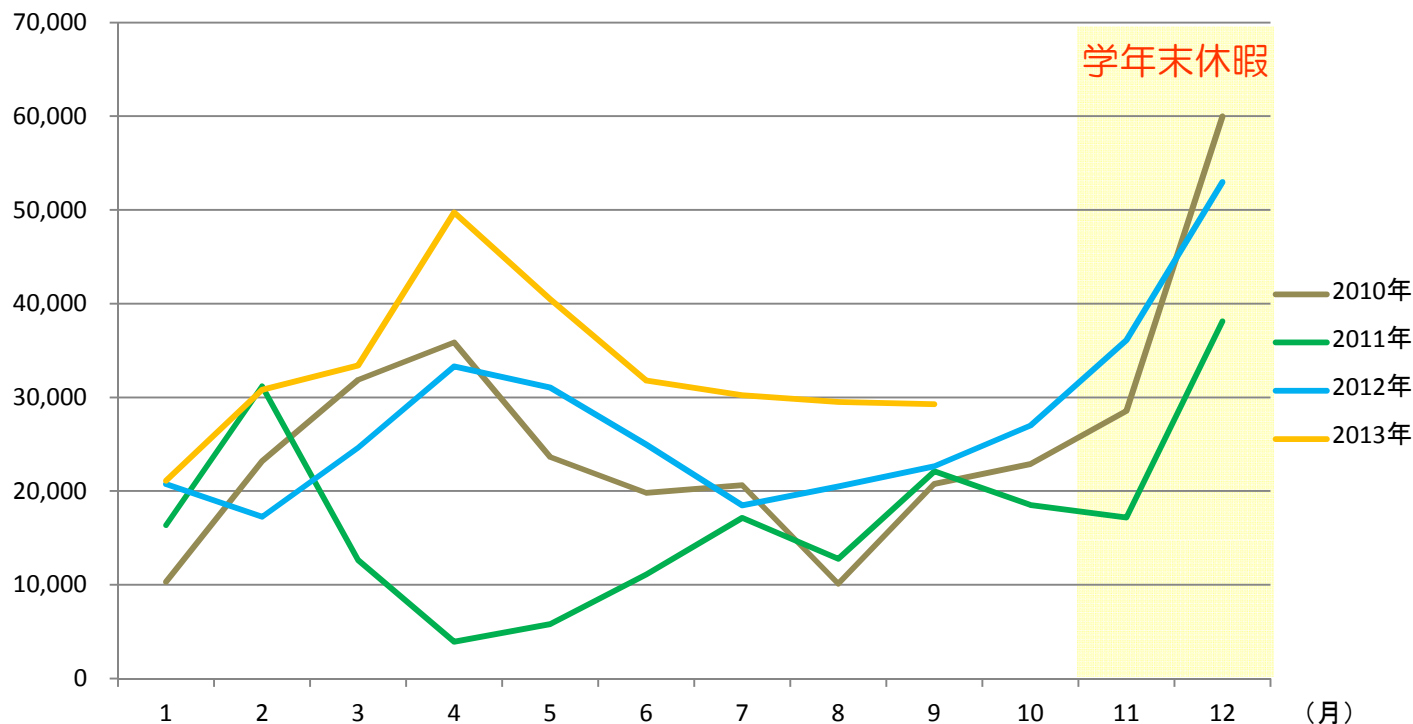
# 「マレーシア」マーケット 全国の状況



## 全国の延べ宿泊者数(マレーシア)

(人泊)

出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)

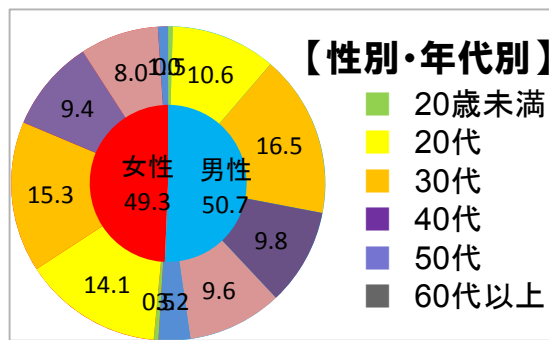
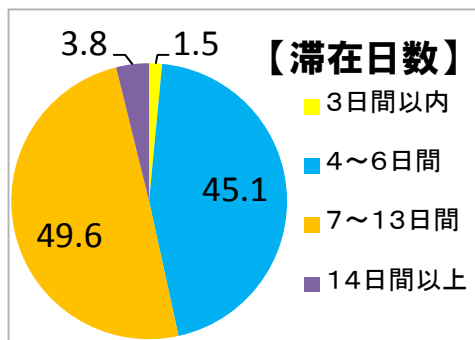


- ・震災から回復。
  - ・全国的に訪日外客数が増える学年末休暇に増加。
  - ・4月に桜需要によるピークがある。
  - ・ラマダン休暇は毎年11日ずつ早くなる。
- 2010年…9月中旬  
2011年…8月下旬～9月上旬  
2012年…8月中旬  
2013年…8月中旬

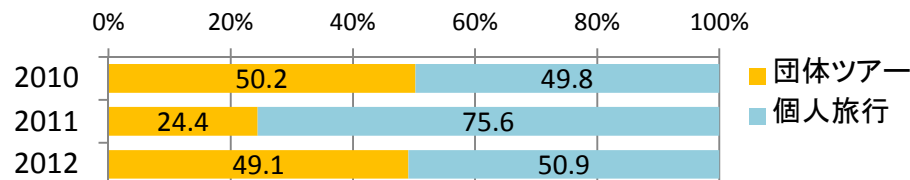
- 人口: 2,946万人(2012年)
- 出国者数: 3,076万人(2004年)
- 訪日旅行者数: 13万人(2012年)

2010年	2011年	2012年
307,640	206,800	329,570

(人泊)



## 【旅行形態】

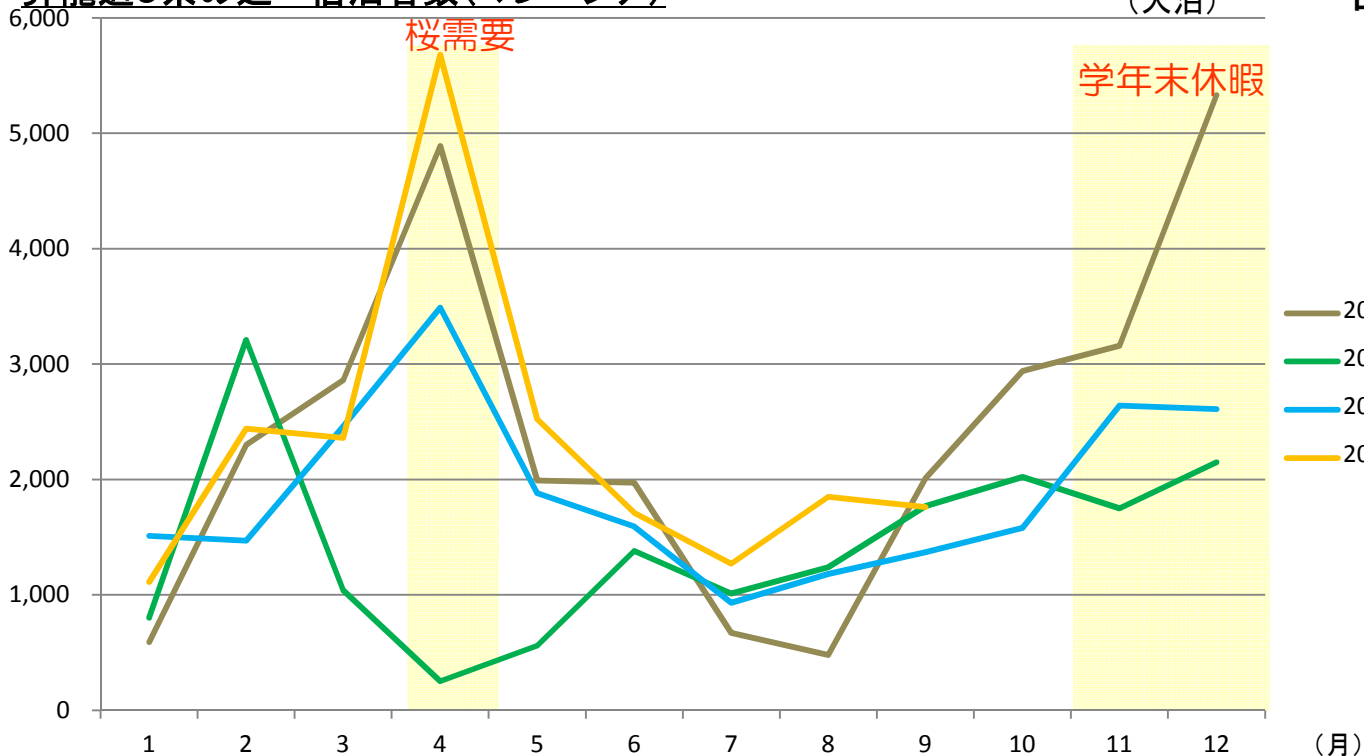


出典:観光庁消費動向調査(観光・レジャー目的)(全国)

# 「マレーシア」マーケット 昇龍道9県の状況



昇龍道9県の延べ宿泊者数(マレーシア)



・震災後の回復が遅い。

・全国的に訪日外客数が増える学年末休暇に増加。全国と同様のトレンド。

・4月に桜需要によるピークが全国に比べ大きい。

・ラマダン休暇は毎年11日ずつ早くなる。

2010年…9月中旬

2011年…8月下旬～9月上旬

2012年…8月中旬

2013年…8月中旬

2010年	2011年	2012年
29,190	17,160	22,680

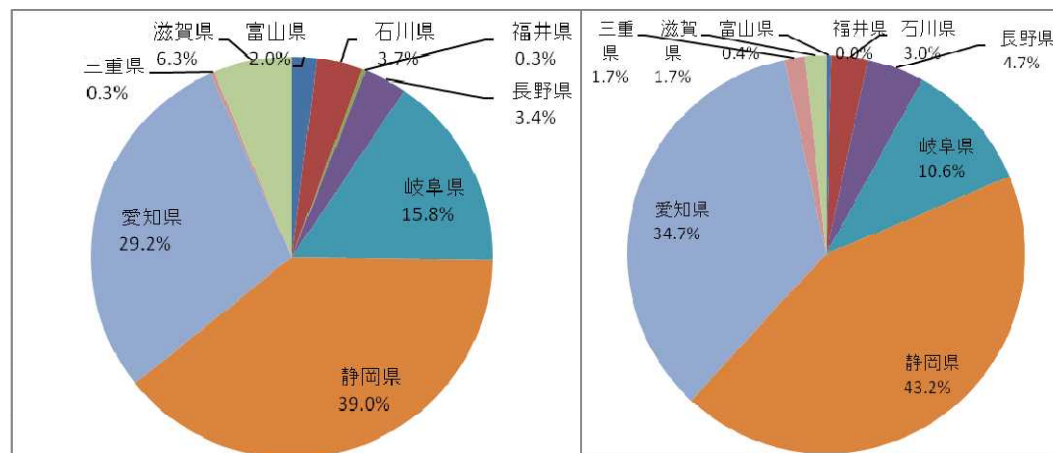
(人泊)

■ 定期便の運行状況 (2013年12月現在)

◇ 直行便なし

※ 平成26年3月17日～

クアラルンプール～中部 D7週4便



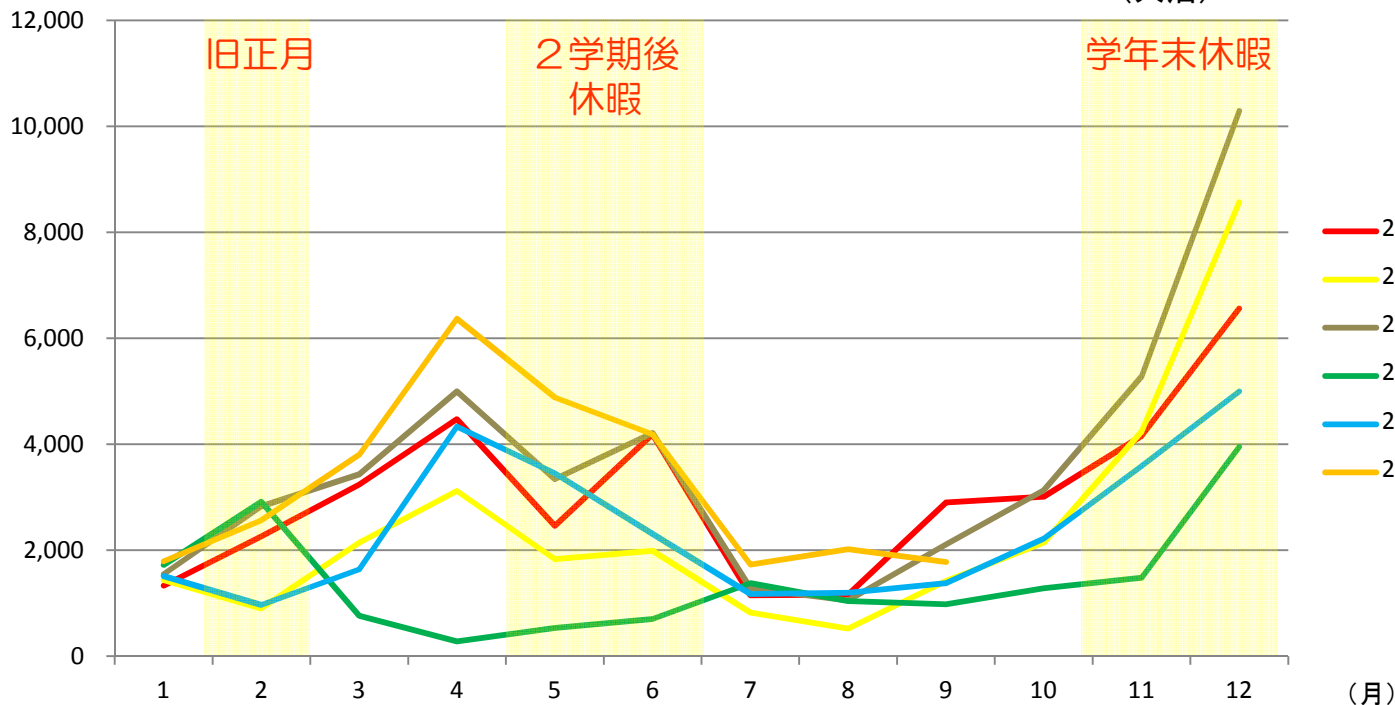


# 「シンガポール」マーケット 昇龍道9県の状況



昇龍道9県の延べ宿泊者数(シンガポール)

(人泊)



出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)

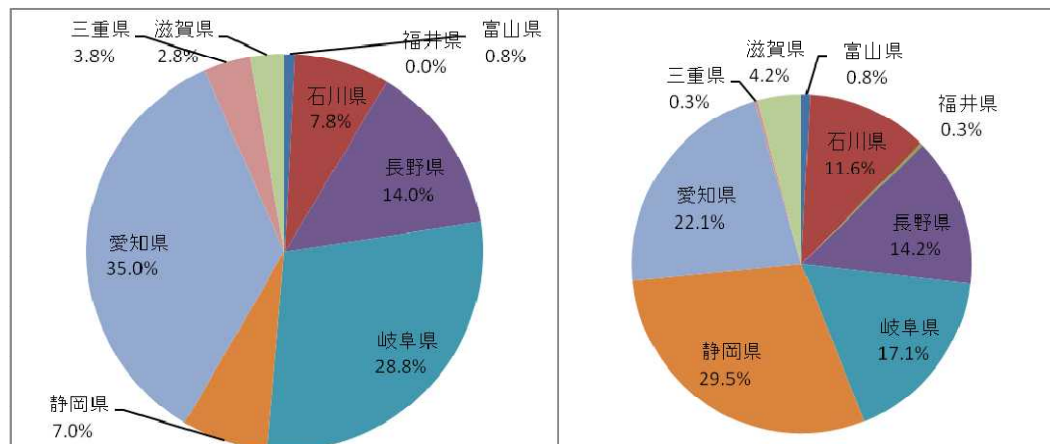
- ・震災後の回復が遅い。
- ・全国的に訪日外客数が増える2学期後休暇、学年末休暇に増加。全国と同様のトレンド。
- ・4月にもピークがある。

— 2008年  
— 2009年  
— 2010年  
— 2011年  
— 2012年  
— 2013年

2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
36,870	28,850	43,500	16,970	28,680

(人泊)

■ 定期便の運行状況(2013年12月現在)  
◇ シンガポールー中部 SQ週7便



2012年12月 5,000人泊

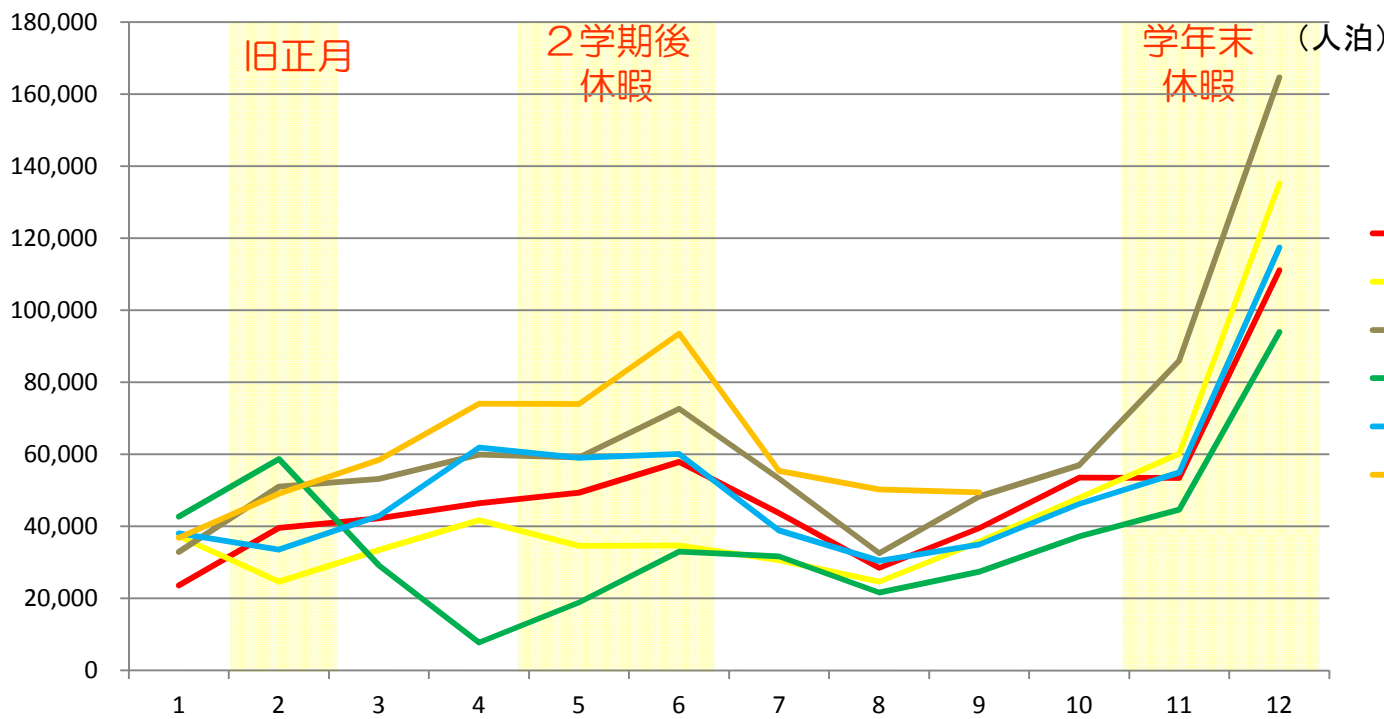
2013年3月 3,800人泊

# 「シンガポール」マーケット 全国の状況



## 全国の延べ宿泊者数(シンガポール)

出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)

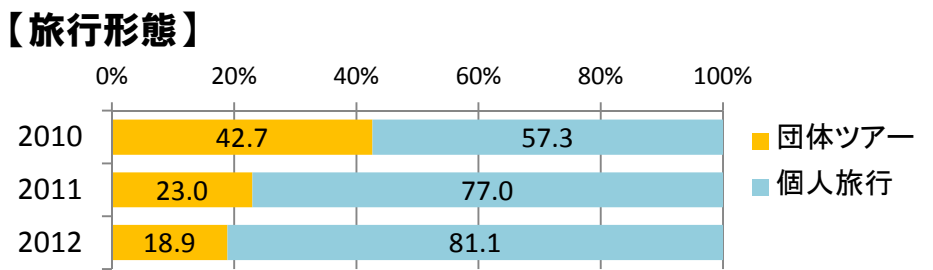
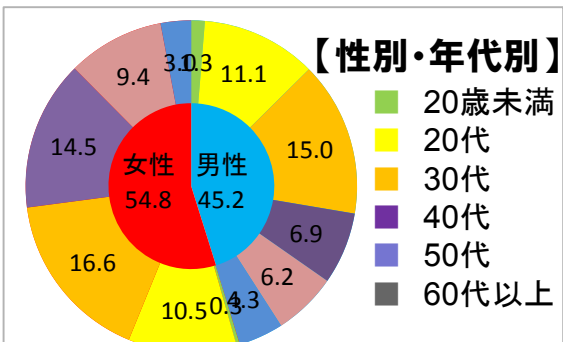
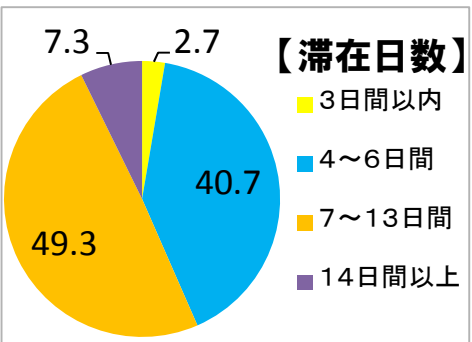


- ・震災後の回復が遅い。
- ・2学期後休暇、学年末休暇に増加。

2008年  
2009年  
2010年  
2011年  
2012年  
2013年

■人口: 541万人(2012年)  
 ■出国者数: 805万人(2012年)  
 ■訪日旅行者数: 14万人(2012年)

2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
589,040	540,860	770,880	446,910	618,560



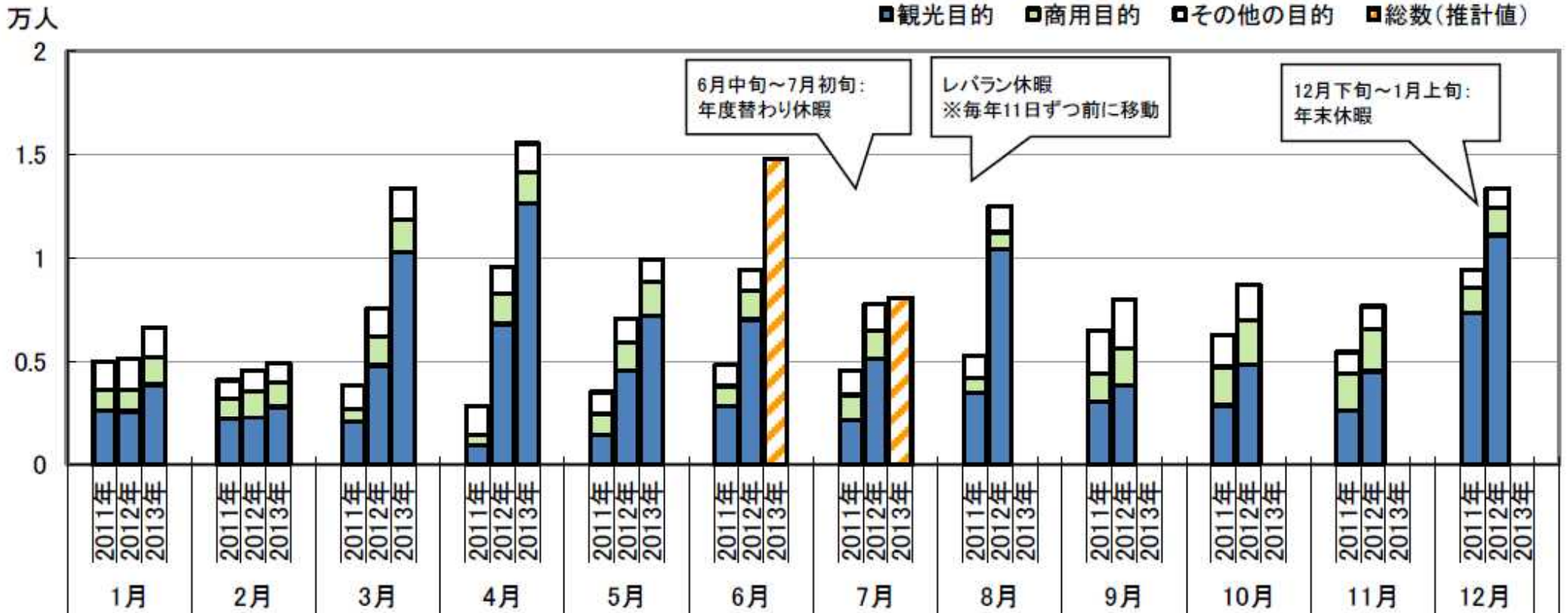
出典:観光庁消費動向調査(観光・レジャー目的)(全国)

# 「インドネシア」マーケット 全国・昇龍道9県の状況



全国の月別訪日人数(インドネシア)

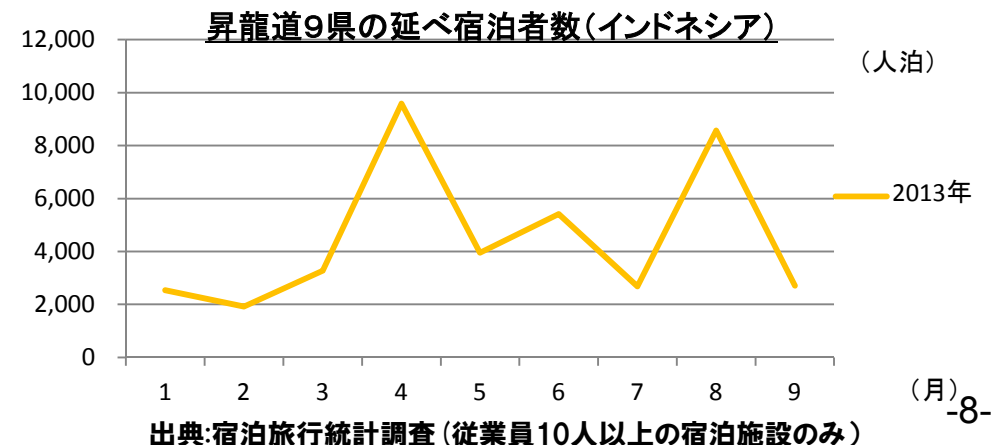
政府観光局(JNTO)資料より



・レバラン休暇は毎年11日ずつ早くなる。  
2013年…8月中旬

■人口: 2億4,447万人(2012年)  
■出国者数: 675万人(2011年)  
■訪日旅行者数: 10万人(2012年)

■定期便の運行状況(2013年12月現在)  
◇直行便なし





# 「ベトナム」マーケット 全国の状況

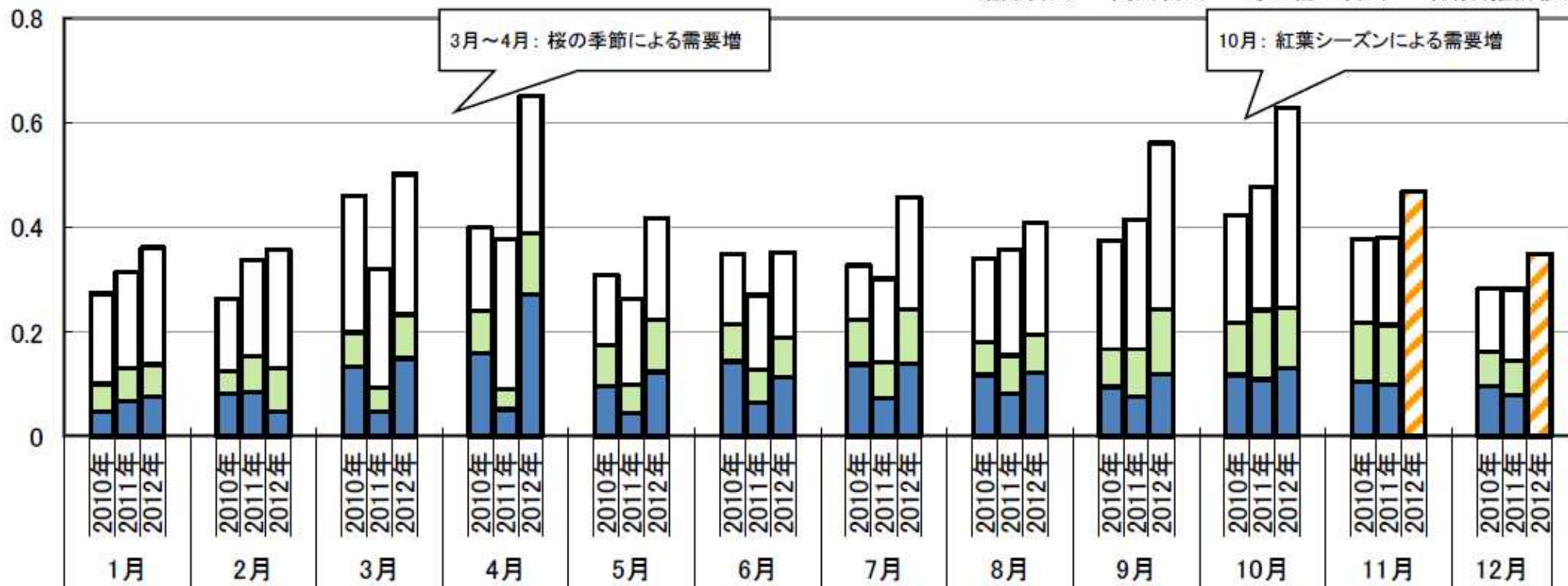


## 全国の月別訪日人数(ベトナム)

万人

政府観光局(JNTO)資料より

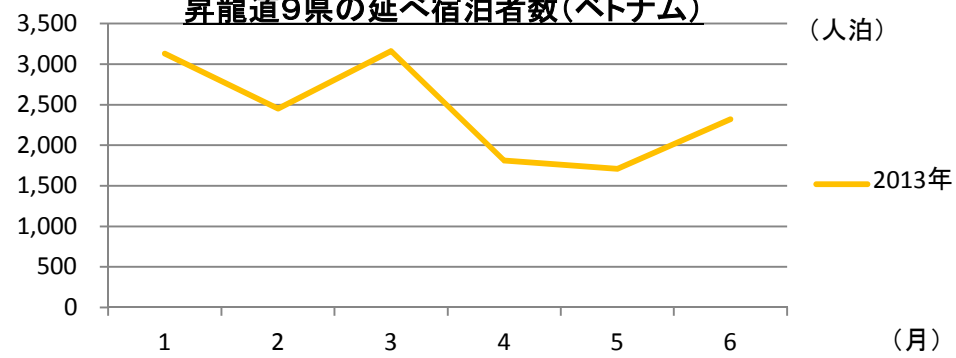
■観光目的 ■商用目的 ■その他の目的 ■総数(推計値)



■人口: 9,039万人(2012年)  
 ■出国者数: 43万人(2010年)  
 ■訪日旅行者数: 55,200人(2012年)

■定期便の運行状況(2013年12月現在)  
 ◇ハノイー中部 VN週7便  
 ◇ホーチミンー中部 VN週3便

## 昇龍道9県の延べ宿泊者数(ベトナム)



出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)